

# 外耳炎治療チャート

軽い

重い

症状：頭を振る、肢で耳をよくかく、耳の悪臭、頭や耳に触れると痛がる、頭位傾斜など



耳介と耳道の視診



耳道狭窄

抗炎症剤  
局所投与, 全身投与

耳垢の細胞診\*

改善

改善せず

\* 細菌や真菌ならびに好中球を Diff-Quik 染色で確認

外耳道の洗浄\*\*

弱 ●●●●●●●●●● 強

耳介と耳道の発赤の強さ



アルコールタイプ



グリセリンタイプ

\*\* 鼓膜損傷の可能性がある場合、生理食塩水など聴器に影響のないものを用いる

画像による中耳・外耳の検査



耳道検査  
鼓膜損傷なし



鼓膜損傷あり

発赤のある耳道	垂直耳道	垂直耳道と水平耳道		
耳垢細胞診	---	細菌感染	真菌感染	細菌+真菌感染
治療薬	抗炎症剤	抗炎症剤 抗菌剤	抗炎症剤 抗真菌剤	配合剤

症状改善

定期的に、洗浄後の耳道の乾燥を目的にアルコール配合洗浄液を用いる



再発

基礎要因を精査

アレルギーの評価	耳垢の細胞診	耳道・中耳の精密検査	耳垢の完全な除去
適切な食事管理	細菌培養 薬剤感受性試験	X線検査, CT	ビデオオトスコープを用いた耳道の洗浄